

題 名	平成 30 年度第 2 回あま市立学校給食センター運営委員会議事録	
日 時	平成 31 年 2 月 13 日(水)午後 1 時 30 分～	
開 催 場 所	美和公民館 2 階 会議室	
出 席 委 員	(教育長職務代理) 堀江 徹二郎 (七宝小学校長) 木全 孝 (甚目寺小学校長) 栗木 一郎 (七宝中学校長) 梶浦 寿男 (美和中学校長) 石村 眞一郎 (甚目寺中学校長) 水谷 京司 (美和小 PTA 会長) 市野 武 (甚目寺小 PTA 会長) 武田 洋明	
欠 席 委 員	(教育委員会委員) 佐藤 明美 (美和小学校長) 大崎 弘師 (七宝小 P T A 会長) 亀山 大介 (七宝中 P T A 会長) 青木 啓祐 (美和中 P T A 会長) 則竹 崇行 (甚目寺中 P T A 会長) 濱口 英史 (保 育 士 長) 石川 文代	
事 務 局	(教 育 長) 松永 裕和 (教 育 部 長) 三輪 久夫 (学校給食センター課長) 河竹 雅義 (学校給食センター課主幹兼甚目寺学校給食センター所長) 後藤 好和 (七宝学校給食センター所長) 家田 幸治 (美和学校給食センター課長補佐) 深見 恵子 (七宝学校給食センター栄養教諭) 津原 涼 (美和学校給食センター栄養教諭) 辻 麻里 (甚目寺学校給食センター栄養教諭) 増田 志津恵	
傍 聴 人	なし	
議 題	1. 平成 31 年度学校給食用物資納入業者の指定について 2. 平成 31 年度小中学校・保育園給食日数等について	資料 1 資料 2
報 告	1. 平成 30 年度食に関する指導の取組について 2. 平成 30 年度献立内容について 3. 平成 30 年度衛生管理について 4. 平成 30 年度保育園給食・食育について 5. その他	資料 3 資料 4 資料 5 資料 6

議題

1. 平成 31 年度学校給食用物資納入業者の指定について

事務局説明

新規納入業者は 5 者、辞退納入業者は 1 者、商号変更が 1 者であり、平成 31 年度納入業者は 33 者で進めていくと説明。

<主な質疑応答>

質疑なし

2. 平成 31 年度小中学校・保育園給食日数等について

事務局説明

年間給食日数が小学校 1 年生 189 日、2 年から 4 年生まで 192 日、5 年生 190 日、6 年生 191 日、中学校 1 年生 195 日、2 年生 189 日、3 年生 179 日となる等説明。

<主な質疑応答>

(委員)

中学校 1 年と 2 年の給食日数に差があるが、どのようなことか。

(事務局)

キャンプ等を除いた日数で記載しております。

(委員)

12 月 23 日は祝日とはならないため給食日数が 1 日増えるのではないか。

(事務局)

はい、資料を訂正します。

報告

1. 平成 30 年度食に関する指導の取組について

事務局説明

<主な質疑応答>

(委員)

食育だよりの中に愛知県の野菜の摂取量が少ない、またあま市では更に少ないとなっているが、原因はなにか。

(事務局)

名古屋市長も言われていたが、名古屋めしには野菜を使った名物料理が少ない。

授業や試食会などで野菜の摂取量が少ないということを伝え、もっと食べてもらえるように工夫をしている。

(委員長)

夏休みの親子料理教室は何人ぐらい参加したか。

(事務局)

12 組で 2 日間、計 24 組の方が参加した。

(委員)

親子料理教室について、人気があるが、今後、新センターでは開催回数を増やす対応はあるか。

(事務局)

親子料理教室は夏休み期間を利用し、栄養教諭等が講師となり美和公民館で開催している。

栄養教諭等の研修や勉強会などで日数を増やすことは難しい状況である。

2. 平成 30 年度献立内容について

事務局説明

<主な質疑応答>

質疑なし

3. 平成 30 年度衛生管理について

事務局説明

<主な質疑応答>

質疑なし

4. 平成 30 年度保育園給食・食育について

事務局説明

<主な質疑応答>

(委員長)

来年度、5～6月の給食センター見学の予定はあるか。

(事務局)

甚目寺給食センターのみの見学となる。

(委員長)

新センター開設後の見学はどうか。

(事務局)

保育園との調整で5・6月の見学となっている。

新センターについては、2階から調理工程が見ることができる展示スペースを設けている。

保育園児だけではなく、小学校の児童にも見学してもらえたらと思う。

5. その他

事務局説明

学校給食用牛乳について、現在、瓶で提供しているが、平成 31 年度より紙パックに変更となる。

あま市新学校給食センターの調理配送等業務について1月に受託候補者が決定した。今後、平成 31 年 9 月供用開始に向け、事業を進めていく。

【閉会時刻：午後 2 時 45 分】